

広島大学マスタース広島 第12回総会・懇親会 実施報告

第12回総会 概要

日時 2025年8月28日(木) 16時～17時

場所 広島大学東千田キャンパス総合校舎L棟

5階地域連携フロア SENDA LAB 会議室

出席者 正会員19名

議題、資料および議事進行状況(議事録は別途作成・提示)

(1) 議長の選出

植村幹事を議長として選出し、議事進行を担当していただいた。

(写真1)



写真1：総会の開催状況(左上が議長の植村代表幹事)

(2) 金田参与挨拶

金田参与から、本会設立の理念や経緯、現在までの本会の様々な活動との関わり、などについて参与の視点から俯瞰した内容のご挨拶をいただいた。(写真2)



写真2：金田参与の挨拶

議事進行状況

(3) 議題1：会員の状況

【資料1】

椿幹事から、2025年7月31日現在の会員数等

について報告があった。

- (4) 議題 2：役員の異動 【資料 2】

椿幹事から説明された退任および新任に関して、原案通り承認された。

- (5) 議題 3：2024 年度事業報告 【資料 3】

椿幹事から説明があり、審議の結果承認された。

- (6) 議題 4：2021 年度～2024 年度決算報告 【資料 4】

圓山幹事から説明があった。

- (7) 会計監査報告

野村監査より、2021 年度から 2024 年度の決算について、7 月 9 日に桑原監査と共に実施した会計監査において適正処理を確認した、との報告があり、決算報告が承認された。

- (8) 議題 5：2025 年度事業計画 【資料 5】

椿幹事から説明があり、原案通り承認された。

- (9) 議題 6：2025 年度予算 【資料 6】

圓山幹事から説明があり、原案通り承認された。

総会終了後に出席者全員で記念写真を撮影した（写真 3）。



写真 3：出席者全員での記念撮影（出席者の姓のみ敬称略で記載）

（前列左から）圓山、渡辺、久保田、井上、金田、大杉、長尾、有元

（後列左から）渡邊、水羽、三井、植村、上、於保、野村、平木、寺本、浴野、椿

総会後に開催された懇親会について

総会終了後、総会会場に隣接の多目的スペースにおいて懇親会が行われた。総

会に引き続いて懇親会が開催されるのは実に 6 年ぶりのことである。昨年度は 5 年ぶりに総会が開催されたが、懇親会の開催は見送られていた。総会終了後に急いで会場の設定を行い、ほぼ定刻に開始できた。司会進行は於保幹事に担当していただいた。

開催要領は以下の通りである。

日時 2025 年 8 月 28 日 (木) 17 時 35 分～19 時 20 分

場所 広島大学東千田キャンパス総合校舎 L 棟

5 階地域連携フロア SENDA LAB 多目的スペース

参加者 19 名

進行状況等を大まかに (1)～(6) に分けて述べる。

(1) 開会の辞 於保幹事の開会の辞により懇親会を開始した。

(2) 代表幹事挨拶 はじめに、植村代表幹事からご挨拶をいただいた。総会に続いての懇親会開催が久しぶりであること、上 真一参与（広島大学マスターズ代表幹事）をはじめとして出席者の方々への感謝の言葉に続いて、本会の今後の方向性などについて話された。内容として、組織の諸体制の若返り、新入会員の増加（特に事務系会員を増やすこと）、医歯薬系組織との連携強化（医歯薬系会員の増加も含まれる）、などについて言及されていた。

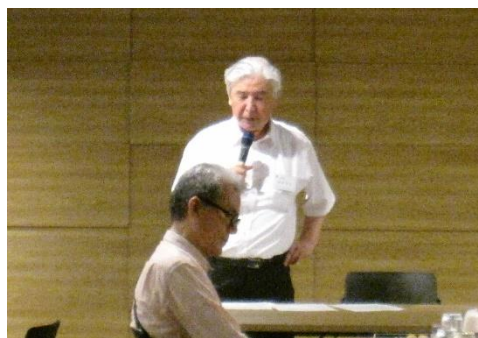


写真 4：植村代表幹事の挨拶

(写真 4、写真 5)



写真 5：代表幹事の挨拶と会場の皆さん

(3) 乾杯の音頭 引き続き、渡辺一雄幹事に乾杯の音頭を取っていただいた。事前に「乾杯前の挨拶は短いのがよい」と述べられ、その言葉通り興味あるお話を簡潔にされて乾杯の発声をされた。
(写真6、写真7)



写真6：渡辺幹事の挨拶



写真7：発声に合わせて乾杯する会場の皆さん

(4) 歓談・挨拶 乾杯のあと暫く、参加者には食事をしながら歓談の時間を過ごしていただいた。(写真8、写真9)



写真8：歓談の一コマ（左下から右回り）
植村、井上、渡辺の各幹事、
および上参与



写真9：歓談の一コマ（左下から右回り）
水羽、三井、有元、浴野
の各新会員

その後、上参与からご挨拶をいただいた。(前) 渡部参与の後任として今年度より当会の参与に就任していただいている。西条の広島大学マスターズは本会とほぼ同じ規模であるが、会の活動に関して東広島市民の生活に根差した取組が多岐にわたっていること、東広島市の手厚いバックアップがあること、などを語られた。当会と広島市との間の極めて希薄な関係とは対照的であった。(写真 10)



写真 10：上参与の挨拶

それから、有元、浴野、三井の新会員の皆さんからご挨拶をいただいた。それぞれ入会の動機や経緯、さらには現状と今後に向けての思いなどを述べられた。なお、もう一人の水羽新会員はこの挨拶開始時には所用のため早退されていた。(写真 11、写真 12、写真 13)



写真 11：有元会員



写真 12：浴野会員



写真 13：三井会員

引き続き、総会で退任が承認された井上幹事が退任の挨拶をされた。数年来の体調不良と年齢を考慮され、幹事退任を決断されたとのことである。当会の代表幹事を務められたこともあり、これまでの思い出を交えながらのお話であった。(写真 14)



写真 14：井上幹事の挨拶

続いて、野村監査からご挨拶をいただいた。監査の立場から、当会との関わりや当会への思いなどについて話された。また、監査就任前には親の介護と幹事担当の両立が困難な時期が続いたことも述べられた。在職中は図書館業務における各種電子情報の取扱いに関わってこれたとお聞きしている。その辺りを語っていただく場があれば、興味深い有益なお話を聞く機会になると思われる。(写真 15)



写真 15：野村監査の挨拶

このあと、参加者からの要望で坂下会員からご挨拶をいただいた。総会は別件の都合で欠席となったが懇親会には間に合った、とのことであった。在職中に学長補佐を務めておられたこともあり、事務系会員のみならず教員系会員にも知り合いが多く、会場のあちこちで話に花が咲いていた。(写真 16)



写真 16：坂下会員の挨拶

(5) 閉会の辞 予定より若干早めであったが、料理や飲み物、および参加者の歓談などの状況を踏まえて閉会のタイミングと判断し、於保幹事の閉会の辞により懇親会を終了とした。

(6) 懇親会終了後について 終了後、ケータリング担当者および幹事団で直ちに後始末の作業を開始した。料理や飲み物の後処理、さらに会場設定の原状復帰等の作業を行った。会場管理者による原状復帰状況のチェックを受け、午後 8 時前にはすべての作業を終了して解散となった。